

令和3年度

自己点検・評価報告書

令和4年8月

学校法人宮崎総合学院

宮崎情報ビジネス医療専門学校

目次

1	建学の精神・教育理念、教育目的・教育目標	P 1
2	教育の内容	P 2
3	教育の実施体制	P 3
4	教育目標の達成度と教育効果	P 4
5	学生支援	P 5
6	社会的活動	P 6
7	管理・運営	P 6
8	改革・改善	P 7

令和3年度自己点検・評価 報告書

評価基準 : 4・・・適切、3・・・ほぼ適切、2・・・やや不適切、1・・・不適切

1 建学の精神・教育理念、教育目的・教育目標		R3 評価	R2 評価	
教育理念(建学の精神)、教育目的・目標、育成人材像等を明文化(文章等にまとめ、他者が確認できる状態)しているか。 上記において、職業教育機関として専修学校教育に必要とされる考え方や指針、内容等を盛り込んでいるか。	1	【学内】学生等に対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか。 (ホームページ、学生便覧等)	4	4
	2	【学内】教職員に対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか。 (学校要覧、教職員手帳等)	4	4
	3	【学外】学外の方に対して教育理念等を明文化し、公表しているか。 (HP、パンフレット、募集要項等)	4	4
	4	【学内】各修業期間における教育目的・目標が文書化され、教育計画が文書化され、提示されているか。	4	4
	5	【学外】各修業期間における教育目的・目標が文書化され、教育計画が文書化され、公表されているか。	4	4
<p>【根拠・改善内容・改善方策】 1-1～5: ホームページ「学校概要」にて公表。また学校パンフレット、学生便覧、学校要覧に各項目を明文化し公表している。 学生に対しては、学生に手引きを使用し、入学後の全体オリエンテーションにて説明を行っている。 新任教員には学内研修および法人全体での新任研修を実施し、共通理解を図っている。</p>				

2 教育の内容		R3 評価	R2 評価
各学科の教育目標、育成人材像に向けたカリキュラム作成などの取り組みがされているか。	1 育成人材像に向けた修業年限分のカリキュラムが、文書化されているか。	4	4
	2 カリキュラム作成のために、複数のメンバーによりカリキュラムの作成が行われているか(カリキュラム作成委員会等)。	4	4
	3 カリキュラム作成メンバーの中に、高校生の現状、社会ニーズを反映させるために複数の内部職員を入れているか。	4	4
	4 カリキュラム作成メンバーの中に、業界関係者などの外部関係者を参入させているか。	4	4
	5 シラバスあるいは、講義要項などが作成されているか。	4	4
	6 各教員からカリキュラム・シラバスが提出され、取りまとめられているか。	4	4
	7 シラバスあるいは講義要項などが、事前に学生に配布されているか。	4	4
各学科の教育目標、育成人材像に向けたカリキュラム作成などの取り組みがされているか。	8 学生によるアンケートなどによる授業評価が、定期的に行われているか。	4	4
	9 結果に基づく教員面接を実施しているか。	4	4
	10 結果に基づく研修を行っているか。	3	3
	11 結果に基づく研究授業・参観授業を行っているか。	4	4
	12 結果に基づく教員のレポート報告書、改善計画書等が、作成されているか。	3	3
	13 その評価結果を基に改善活動をしているか。	4	4
	14 授業改善のための組織的取組が、行われているか(授業改善委員会)。	4	4
各学科の教育目標、育成人材像に向け業界ニーズに対応した付加的教育の取り組みがされているか。	15 企業・施設等での職場実習を行っているか。	3	3
	16 キャリア教育などを行っているか。	4	4
	17 ビジネス教育を行っているか。	4	4
	18 コミュニケーション能力向上に向けた取り組みを行っているか。	4	4
	19 リメディアル教育を行っているか。	3	3
	20 他の高等教育機関との連携講座などを行っているか。	3	2
	21 企業・地域・行政との連携を図っているか。	3	3
各学科の教育目標、育成人材像に向け教員の資質維持や向上に向けた取り組みがされているか。	22 教職員の研修計画が作成されているか。	3	3
	23 専門性や指導能力等の把握や、評価、維持、向上のための内部研修・研究を行っているか。	4	4
	24 専門性や指導力などの維持や向上のため、外部研修等へ派遣しているか。	4	4
	25 専門性や指導力などの維持や向上のための自己啓発への時間的・財政的な支援をしているか。	4	4
	26 非常勤講師との定期的な情報共有を図っているか。	4	4
	<p>【根拠・改善内容・改善方策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2-1～4: 校内カリキュラム作成委員会により決定し、教育課程編成委員会を開催し、教育内容についてチェックを受けている。委員会での意見をもとに、必要に応じてカリキュラムの見直しを行っている。 ・2-6、7 : すべての学科のシラバスをホームページに公表している。 ・2-8、9 : 学生アンケートを前期、後期の2回実施し、集計後、校長面談によりフィードバックを行っている。 ・2-10～13: アンケートの結果により、研究授業、参観授業対象者とし、授業力アップに取り組んでいる。教員全体としては、毎年教務推進全体研修を実施している。 ・2-14: 研究授業後に授業研究会を開催し、授業の質向上を図っている。 ・2-15: 全学生必須の実習を実施しているのは、医療系、子ども未来科である。情報系も一部実施しているが、全学生実施には至っていない。 ・2-16～18: 授業にて実施している。 ・2-19: 基礎学力不足を補うために、入学後、各科にて個別指導を実施しているが、計画的な実施には至っていない。 ・2-20: ITパスポート試験、静止画編集、illustratorおよびPhotoshopの操作、POP作成などの講座を実施。文部科学省委託事業において、県内商業高校4校と連携を開始 ・2-21: 宮崎市デジタル人材育成の根事業により、IT企業より講師派遣による授業展開。宮崎県企業立地課からの誘致企業の紹介により、就職先が拡大。宮日プログラミング教室を引き受け、地域のプログラム人材育成を担っている。医療系は医療機関との連携により講師派遣を行っていただいている。 ・2-22～24: 教務推進部主体で指導力向上や学生指導の外部研修への参加を実施。また各科ごとに、業界団体主催の研修に参加(令和3年度はコロナ禍のため、オンライン開催)。 ・2-25: 専門分野の資格試験受験において、合格の場合は受験料を補助している。 ・2-26: 非常勤講師会を実施。 		

3 教育の実施体制		R3 評価	R2 評価	
各学科の教育目標、育人人材像に向けて、教育環境が整備・活用されているか。	1	組織機能図があるか。	4	4
	2	学校の年間スケジュールはあるか。	4	4
	3	図書室・図書コーナー等があるか。	3	3
	4	学生が利用可能な参考図書、関連図書は備えられているか。	2	2
	5	就職支援を行うための体制が整っているか。	4	4
	6	分煙・禁煙等に関する規定が文書化され、掲示されているか。	4	4
	7	環境エコ活動(節電・ゴミ分別・節水)に関する規定が文書化され、掲示されているか。	4	4
	8	学内の整理・整頓・清掃に関するルール等が、文書化されているか。	4	4
	9	学内の整理・整頓・清掃に関して、定期的に管理、チェックされているか。	4	4
	10	学内外実習時の安全対策に関して、文書化されているか。	4	4
	11	学校生活(実習・行事・学外活動等)における保険に加入しているか。	4	4
	12	防災・防犯設備(非常灯・消火器・警備システム等)が点検・整備されているか。	4	4
	13	学校施設・備品等(ノートPC以上)が、定期的に点検・管理されているか。	4	4
<p>【根拠・改善内容・改善方策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3-3~4: 一部学科に図書コーナーのみを配置。オンライン上での確認も可能であるため、項目削除を検討 ・3-5: 科ごとに支援を実施。 ・3-6~8: 学生便覧への掲載、教室や通路への掲示等で案内 ・3-9: 職員が朝の掃除当番、夕方の鍵当番時にチェックし、状況を報告している ・3-10: 危機管理マニュアルに規定 ・3-11: 24時間保険に加入 ・3-12: 防災設備は定期的に点検。防犯面は警備会社と契約 ・3-13: 学校施設・備品は管理されている。 <p>前回のご助言を受けて備品関係は、ノートPC以上、および補助金利用購入物を対象とすることとした。</p>				

4 教育目標の達成度と教育効果		R3 評価	R2 評価
各学科の教育目標、育成人材像に向けて、その達成への取り組みと評価がされているか。	1 学生の就職に関する目標を設定したか。	4	4
	2 学生の就職に関する目標に対して、教職員に共有されていたか。	4	4
	3 学生の就職活動に関する記録がなされているか。	4	4
	4 学生の就職結果に関して、検証・報告がされたか。	4	4
	5 外部に向けて就職実績を公表しているか(パンフレット、HP)。	4	4
	6 各学生の記録簿が作成され、個々に対する能力(評価・成績)に対して、目標をその都度設定しているか。	4	4
	7 評価・成績に関する目標に対して、教職員に共有されているか。	4	4
	8 評価表・成績表など客観的判断のできる記録がなされているか。	4	4
	9 評価・成績に関して、検証・報告がされているか。	4	4
	10 資格・検定・コンペに関する目標を設定したか。	4	4
	11 資格・検定・コンペに対する、目標・計画が教職員に共有されているか。	4	4
	12 資格・検定・コンペの結果に関して、検証・報告がされたか。	4	4
	13 資格・検定・コンペの結果を公表しているか。	4	4
	14 卒業率の目標を設定しているか。	4	4
	15 卒業率に関する目標・計画が、教職員に共有されてるか。	4	4
	16 卒業者数の結果に関して、検証・報告がされたか。	4	4
	17 卒業生の進路・就職先等について、記録されているか。	4	4
	18 卒業生の進路・就職先を公表しているか。	4	4
	19 卒業1年後の就業状況を把握しているか。	4	4
<p>【根拠・改善内容・改善方策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4-1～2: 教務推進本部活動方針にて資格検定合格率100%、就職率100%、満足度100%を目指す。 ・4-3～4: 就職試験結果報告書の提出。報告書から内容を検証している。 ・4-5: ホームページにて公表。保護者会にて内定状況について資料配布。 ・4-6: 授業中の小テスト、提出物等のチェックを実施し記録。また期末試験、検定試験等の結果を踏まえ学生面談を実施し、確認を行う。 ・4-7～9: 成績処理は前期末試験と後期末試験にて評価。未評価の学生については、運営会議にて対応を検討することになっている。 ・4-10～13: 資格取得について受験結果報告を提出し、全職員に閲覧し情報共有をしている。またホームページにて結果を公表している。 ・4-14、15: 学校要覧に記載。 ・4-16: 卒業認定会議にて行っている。 ・4-17、18: ホームページ掲載 ・4-19: 元担任に確認依頼。県内企業就職者の一部は企業訪問を実施 			

5 学生支援		R3 評価	R2 評価	
各学科の教育目標、育人人材像に向けて、入学前から卒業後まで学生支援が整備され、組織的に行われているか(入学前)。	1	学校案内等に、育人人材像が明示されているか。	4	4
	2	学校案内等に、目指す資格・検定・コンペ等が明示されているか。	4	4
	3	学校案内等に、学費・教材費等が明示されているか。	4	4
	4	学校案内等に、選抜方法が明示されているか。	4	4
	5	入学に関する問合せ等に、適切に対応できる体制ができているか。	4	4
	6	学校説明会等による情報提供(上記1~4)を行っているか。	4	4
	7	入学予定者に対し、学習指導・支援等を行っているか。	3	3
	8	入学者に対し、学習・学生生活のためのオリエンテーションを行っているか。	4	4
各学科の教育目標、育人人材像に向けて、入学前から卒業後まで学生支援が整備され、組織的に行われているか(在学時)。	9	担任による面談を定期的に行っているか。	4	4
	10	キャリアサポート関連の有資格者(キャリアカウンセラー・キャリアコンサルタント・産業カウンセラー等)が配置されているか。	3	3
	11	担任以外に、学生の健康管理・メンタルヘルスについて、相談できる担当者が在籍しているか。	4	4
	12	学生指導に対応する教職員に係る相談窓口が周知されているか。	4	4
	13	学生指導に対応する教職員に係る相談体制があるか。	4	4
	14	学生の面談・相談記録があるか。	4	4
	15	定期的に健康診断を行っているか。	4	4
	16	奨学金制度等の経済的支援があるか。	4	4
	17	保護者との計画的な相談会・面談を行っているか。	4	4
各学科の教育目標、育人人材像に向けて、入学前から卒業後まで学生支援が整備され、組織的に行われているか(卒業後)。	18	卒業生の会(同窓会等)はあるか。	4	4
	19	卒業生への職業紹介をしているか。	4	4
	20	卒業生の就業先への定期的な訪問をしているか。	3	3
	21	学校情報を卒業生に周知しているか。(HP、学校便り等)	4	4
上記以外を通じての学生支援	23	学校情報を保護者に周知しているか。(HP、学校便り等)	4	4
	24	学校情報を高等学校等に周知しているか。(HP、学校便り等)	4	4
	25	学校情報を企業等に周知しているか。(HP、学校便り等)	4	4
<p>【根拠・改善内容・改善方策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5-1~6: 「募集要項」「学生便覧」「学校要覧」等にて情報を公開。また入学希望者に対して「学校説明会」「オープンキャンパス」等に参加を促し、入学予定者へのきめ細やかなアドバイスを行っている。 ・5-7~8: 入学前に「職業キャリア教育」の冊子を配布し、入学前に回収。また、2月に「入学事前説明会」を開催を計画していたが、コロナ禍により未実施。入学後に「新入生オリエンテーション」を実施した。 ・5-9~11: 学生との個人面談、保護者を交えた三者面談を実施している。また、「こころの相談室」を法人にて開設しており、臨床心理士を配置し、いつでも相談できる体制である。 キャリアサポート関連の有資格者は法人内で配置。 ・5-12~13: 直属の上司、課長、部長、顧問、校長等で対応している。 ・5-14: 面談記録用紙(統一書式)があり、面談後担任が記録している。 ・5-15: 健康診断は毎年実施。科ごとの検診内容見直しを検討しているが、実施には至っていない。 ・5-16: 法人独自の奨学金制度あり。 ・5-17: 「保護者会」を開催し、保護者と綿密な連絡を取るよう努めている。 ・5-18~21: 同窓会「雅会」を設置。ホームページ内に同窓会用ページ開設。 卒業生の就職先への訪問は、学科によりばらつきがある ・5-23~25: ホームページ、SNSを利用し、学校情報を公開。高校へは担当者が出向き学生の状況を説明。 				

6 社会的活動		R2 評価	R1 評価	
意図的・計画的・組織的に社会活動への取組が推進されているか。	1	目標・計画に基づく社会的活動(地域活動、地域貢献、ボランティア活動等)を実施しているか。	3	3
	2	地域社会の行政、商工業、教育機関、文化団体等へ加盟をしているか。	4	4
	3	上記2において、定期的な会合に参加しているか。	4	4
	4	教育資源(施設・設備の開放及び教職員の出張講座等)を地域社会に提供しているか。	4	4
【根拠・改善内容・改善方策】 ・6-1: 計画的な実施には至っていないが、各種団体からの依頼を学生に紹介し、希望者が参加している。 ・6-2~3: 医事系、情報系、ビジネス系とも団体に所属し、定期的な会合に参加している ・6-4: PC室、教室は要請があれば提供				

7 管理・運営		R3 評価	R2 評価	
各学校における管理・運営体制が、確立されているか。	1	運営会議(教職員会議または教員会議等)が、定期的に開催されているか。	4	4
	2	教職員それぞれの職務分掌が、文書化されているか。	4	4
	3	防災・防犯・非常時対策に関する規程が、文書化されているか。	4	4
	4	防災・防犯対策に関して、組織化されているか。	4	4
	5	定期的に防災訓練を実施しているか。	3	3
	6	公印管理簿があるか。	4	4
	7	文書等の受信・発信簿があるか。	4	4
	8	物品(消耗品、貯蔵品等)等の在庫管理を実施しているか。	3	3
	9	施設設備の保守・管理が、定期的に行われているか。	4	4
	10	物品購入等において、複数業者から見積りを徴してその確認がされているか。	4	4
【根拠・改善内容・改善方策】 ・7-1: 毎週月曜日に運営会議、毎週金曜日に学科担当者会議、月末に職員会議を実施。 ・7-3: 危機管理マニュアル策定済である。 ・7-5: 避難訓練を1回実施。次年度は、地震(1回)、火災(1回)を実施予定。 ・7-6~7: 管理簿、受発信簿を完備。 ・7-8: 消耗品は在庫管理できているものと、できていないものがある ・7-9: 施設設備の保守点検は総務本部主導のもと実施している。 ・7-10: 物品購入については基本的に相見積もりにて比較、検討している。				

8 改革・改善		R3 評価	R2 評価	
各学科の教育目標、育人人材像に向け、自己点検・評価活動の実施体制が確立して、改革・改善のためのシステム構築がされているか。	1	自己点検・評価を適正に実施するためのルールが文書化されているか。	4	4
	2	自己点検・評価を行うため、体制の組織化がされているか。	4	4
	3	評価・改善を行うための実施組織があるか。	3	3
	4	自己点検・評価の必要性を教職員に伝える機会を設定した。	4	4
	5	自己点検・評価の結果を教職員で共有する機会を設定したか。	4	4
	6	自己点検・評価の結果に基づき改善計画を策定したか。	3	3
	7	自己点検・評価の改善計画に基づいた結果の検証が行われたか。	4	4
	8	自己点検・評価報告書が策定されているか。	4	4
	9	自己点検・評価報告書が公表されているか。	4	4
<p>【根拠・改善内容・改善方策】</p> <p>・8-1～9: 自己点検・評価委員会規定にのっとり対応。前回の委員会での指摘事項について、項目の見直し等を実施。自己点検結果はホームページにて公表</p>				